

幸せな話題は、
ニュースになりにくい。
でも。



小さな
子どもを育てながら、
自由に働ける
~~わけがない。~~
社会へ。



外国人と働くことは、
言葉や文化が違うから
~~むずかしい。~~
視野が広がる。



人生100年時代？
それが本当に
幸せと言えるのか？
な時代へ。



障害者が幸せに
暮らせる社会の実現は、
~~容易ではない。~~
決して不可能

今日の新聞に、悲しいニュースは
いくつありましたか？
いまも様々な価値観が、
世界のあちこちで衝突しています。
多様な価値観ははたして、
争いの元でしかないのでしょうか？
本当は人間にとって、
そしてその営みにとって、
大切なヒントが隠れているのでは
ないでしょうか？



今の時代、
子どもをたくさん
持つことに、大きな
~~マイナス~~を感じる。
可能性



親世代から子世代へ。
貧困は連鎖するように
受け継がれていく。
てはいけない。

一人一人が違うからこそ、
互いの存在に想いを
巡らせることができる。
そして、そこから生み出される
優しい視点と行動から、
あたらしい幸せは
つくりだされるのだと、
私たちは信じています。

福祉の力で、
あたらしい幸せを。



地球環境問題は、
一人一人の想いでは
~~解決できない。~~こそ
へのエネルギーだ。



どの時代でも、
いじめが存在しない
社会なんてない。
は、つくれる。



AIを活用した介護で、
高齢者へのケアは
~~画一的~~になる。
きめ細か



認知症になったとき
支えてくれるのは、
家族だけだ。
と地域社会

集まればもっと強くなる

TEAM福祉力



日本福祉大学

通信教育部

